

What is 分科会?

7つの分科会活動を通して楽しみながら英語力、国際力を養い、交流活動を！
もっと素敵な IIN にするのが分科会です！

- 1 通常例会分科会
- 2 公開例会分科会
- 3 ホームページ分科会
- 4 国際交流分科会
- 5 OUTING分科会
- 6 Workshop 日本文化紹介分科会
- 7 新行事を企画する分科会

分科会の目的は？ どのような事をしているのでしょうか？

1. 通常例会分科会

例会にゲストスピーカーをお呼びするのが主な仕事です。

例会当日までの事務と当日の仕事に大きく2つに分かれます。

1) 例会当日に向けての準備

- ・ゲストスピーカーにプレゼンを依頼。 会員からの推薦や情報により決めます。
- ・ゲストスピーカーに招待状を発信し、メールで諸連絡を開始。
- ・器材(マイク、プロジェクターなど)を会場事務所に予約。
- ・会員に例会案内メール発信。(1週間前)

2) 例会当日

- ・ホワイトボードに当日のゲスト名・スピーチのタイトル・今後のゲストスピーカー予定者を明記。
- ・ゲストスピーカーの紹介
- ・Q&A までの司会

ゲストスピーカーは会員の知人であることも多く、その後開催される行事に参加されたり、何度もプレゼンをしてくださったりして、IIN と継続的に交流を持ってくださる方が増えています。

仕事は分担できますので、活動の負担は多くないと思います。
例会のためにご協力をお願いします。

2. 公開例会分科会

例年 9 月に開催される公開例会は2012年から始まり、市の広報誌にも掲載される今期で 9 回目となる恒例行事です。

公開例会では、IINの活動を知っていただくと共に、IINへの入会を呼びかける場になればとの思いで、通常例会の枠を広げ、会員及び一般の方々への参加募集を行います。

毎年国内外のゲストスピーカーをお招きし、興味ある講演に加え、歌や楽器演奏や体験ワークショップありの楽しいひと時を、会員と一般参加者で共有しております。

“公開例会分科会“では、ゲストスピーカーの発掘、プログラム作成、準備、会場設営、当日の受付・進行など、素敵な公開例会を考えて実施していくメンバーを募っています。

みなさま、一緒に素敵な公開例会をつくりませんか？

どうぞ奮ってご参加ください！！

【過去の公開例会】

第 6 回 英語で俳句 Mr. Stephen Henry Gill

第 7 回 杉原美智さんの講演 『杉原千畝を語る』

第 8 回 英語落語 小夜姫さん

3. ホームページ分科会

仕事の内容

毎月の例会の内容や交流会など IIN が行う行事を、原稿と写真にまとめ、ホームページ(以下 HP)に掲載して記録を残しています。現在のメンバーは 3 人(4 月現在)です。

中心になるのは例会での外国人のスピーチ(講演)で、ほとんど英語で行われ、原稿づくりは HP 班が原則、順番に担当します。

聞き取れない部分もあるのでレコーダーを使い、スライドで示された文字の説明も撮影して原稿に活かします。HP メンバーはオンライン上の dropbox を利用しており、録音内容と写真をここに格納し、3 人が共有して改めて聞き取りと、見ることができる協力体制をとっています。また、「覚書」として、一人が講演の概略をメモにして、早めに原稿執筆担当者に送信しています。メンバーの中に HP 管理者がいるので、簡単な操作手順を知れば dropbox を使うことができます。

作成の手順

ゲストの講演者を誰にするかを決めるのは例会の分科会で、講演者の名前、国籍、講演のテーマは例会の数日前に担当者から会員にメール送信されます。そこで、執筆担当者は事前にネットや書籍などからある程度、情報を得ることができます。特に外国の地名、人名などの聞き取りは難解なので事前の調べは役立ちます。

草稿ができると、HP メンバー、講演者、IIN の役員にメール送信してチェックを受け、通常、1 週間か 10 日ほどで HP にアップします。外国人ゲストの講演内容は、その人の国の歴史、文化、料理、音楽、日本との関係、英語学習法、科学など様々です。

講演が中心の通常例会以外に公開例会、アウティング、ワークショップ、ランチ交流会、Year-end party、グループトーク、ミネアポリス市民との交流会、さらに JICA(外務省の国際協力機構)訪問などのイベントがあり、これらも記録し同じ手順で HP にアップしています。

やりがい

草稿作りにてこずる場合もありますが、以後、その国をより良く知って親しみがわくとともに、スピーカーと親しくなったりできます。2008 年に立ち上がった HP 分科会は 11 年

もの間、people to people の草の根国際親善の基本精神のもと、ささやかながら、外国人らとの友情と理解を深めてきました。今後もその一助になれば、と願っており、多くのHP 担当者が加わることを期待しています。

4. 国際交流分科会（旧 ミネアポリス分科会）

（会員とミネアポリスや各国の方々との交流）

茨木市と米国ミネアポリス市と姉妹都市締結した2年後の1982年に、姉妹都市交流の原点である”people to people”の理念に基づいて、両市民の活発な交流を促進するためにIIN がスタートし、以降、ミネアポリスからの市民訪問団、合唱団、コーラス、テニス、少年野球、少年サッカー等の交流が行われ、近年では交流の場が留学生、JICA 研修員、地域在住外国人へと広がってきました。2015年には「英語学習ツアー」から「ミネアポリス体験ツアー」への企画移行の協力も行いました。

昨年度より、ミネアポリスとの長年の交流を大事に継続して行くための方法や、幅広い国際交流を目指して、ミネアポリス分科会から「国際交流分科会」に名称変更しました。そして早速、今春にはミネアポリス市からの市民訪問団をお迎えして、例会でのグループトークや午後のお花見散策などの活動の企画・実施をいたしました。

ミネアポリスやその他の外国の方々との楽しい交流企画、準備、実施をご一緒しませんか？

ご参加をお待ちしています！

* 来年度は茨木市国際親善都市協会（IFAI）の設立40周年となります。

5. OUTING分科会

野外行事(OUTING)は、会員と例会に来て下さったゲストスピーカーや留学生との交流の

場として例年秋に行い、その準備は5月頃からスタートし、以下のステップで実施致しています。

- 1) 行先の選定 : 日本文化が体感できる所、団体行動に支障のない所(約50人規模)、公共の交通機関を利用できる所等を考慮して候補地を挙げ、分科会で協議します。
- 2) 計画案の作成: 行先を絞り込み、総費用の見積もり、IIN補助金、個人負担額の試算をします。併せて当日の集合から解散までのタイムスケジュールを立案します
- 3) 下見 : 計画案に基づいて分科会メンバーで下見を行います。
集合場所、乗降および乗換場所、歩行ルート、休憩場所(食事を含む)等の確認を行います。更に外国人を含む団体での移動であり、安全対策も検討します。
- 4) 会員、外国人への開催、募集のお知らせ : 運営委員会で計画の承認を頂いた後、関係先に参加を呼びかけます。例年、会員30名、外国人15名程度参加します。
- 5) 最終計画作成 : 参加人員が固まった段階で、天候不順時の対策と代替案、関係者間の連絡網、班編成、当日の役割分担等を作成します。
- 6) 当日 : 集合から解散まで、参加者が各役割分担に従って協力し合い、楽しい一日を過ごせることができれば成功です。
- 7) 実績 : 2015 年京都東山界限散策 2016 年奈良市内散策
2017 年京都二条城 御所散策 2018 年 神戸市内散策
を楽しみました。

簡単な英語で各スポットを説明できるよう、ガイド勉強会開催も予定しています。

アウトイング行事は、国際交流を通して会員同士が楽しく交流することを目的としています。

このイベントに企画立案から携わり、ボランティアガイドの醍醐味を一緒に味わいませんか？

皆様のアウトイング分科会への参加をお待ちしています。

6. Workshop 日本文化紹介分科会

この workshop は、外国人ゲストをお招きし、てんこ盛りの日本文化を存分に楽しんで頂くという企画です。毎年、6月の第三土曜の例会当日に行われ、分科会員が4つの班に分かれて前日までの準備及び開催当日の進行にあたります。

4つの班とは…

- * 日本の遊び班…今年、折り紙を英語でゲストに教えます。日本人には簡単な山折も谷折りも四苦八苦かもしれませんが、簡単な作品を作って帰っていただきます。
- * 書道班…… 書道の歴史や魅力をレクチャーし、ゲストに選んで頂いた字の練習をするお手伝いをします。最後に仕上げとして色紙の作品を作り、お土産として持ち帰って頂きます。漢字の魅力に心を奪われるひと時です。
- * 着付け班…… 振袖の着付けの実演をし、和装特有の格や用途についての解説をします。その後は着付けをして差し上げます。着物を纏ったゲストの目が輝き、これで一気に会場の雰囲気華やきます。
- * 茶道班…… 着物を着てお茶室に入って頂き、お点前の実演をしつつ、茶道の精神や簡単なお作法の解説をします。ゲストは窮屈な畳の上での所作にもめげることなく、一期一会を楽しみます。お水屋では点て出しをします。

以上4つのコーナーの終了後、グループトークの時間を設けます。

どのグループからも弾んだ声が聞こえてきます。さあ、とびきりの笑顔に出会ってみませんか？

ご登録をお待ちしています。

7. 新行事を企画する分科会

(旧 year-end party 分科会 及び 旧ランチ交流分科会)

従来、行事担当者は会員の皆様が参加したくなる有意義な行事を目指してきました。この分科会では、Year-end party とランチ交流について行事の内容・在り方・行事同士の繋がり方などを見直し、現在の IIN の実情に合った企画・より一層魅力ある企画を考えていきます。今年初めてできた分科会です。

皆さんがお持ちの瑞々しい感覚を出し合って、柔軟に話し合ってください。IIN の新しい魅力作りに皆さんのアイデアをください。

「新行事を企画する分科会」へのご参加、お待ちしております。